

設計概要書

設計概要書記入要領

設計の方針											
工区計画		工区名称		工区面積		着手予定年月日		完了予定年月日			
				m ²							
開発区域 内の 現況	区域 区分	市街化区域 市街化調整区域 その他の区域			地域 区分		用途地域			その他の地域地区	
	地目別概要	宅地		農地		山林		公共施設用地		その他	
面積		m ²		m ²		m ²		m ²		m ²	
比率		%		%		%		%		100%	
土地利用 計画		宅地等用地		公共施設用地				その他の 用地		合計	
				道路用地		排水施設用地		その他の用地		小計	
		面積		m ²		m ²		m ²		m ²	
		比率		%		%		%		100%	
公共施設一覧表											
従前 新設 の別	公共施設 の 名称	新設照 図に付 した番 号	廃止付 替え幅 等の別	概要			管理者 の 名称	所有者 の 名称	摘要		
				幅員 (管径)	延長	面積					
				m	m	m ²					

自己の居住の用に供する開発許可の場合に設計説明書に代えて当該設計概要書を作成してください。

次のような項目に分け、簡潔に記入してください。

- 1、開発の目的
- 2、道路、公園等公共施設の配置計画
- 3、造成計画
- 4、排水計画(雨水・汚水)
- 5、その他

工区分けをしない場合は、工区の名称欄に「全工区」と記入してください。

土地区画整理区域、土地区画整理促進区域、河川保全区域、風致地区等土地利用規制を記入してください。

原則として、実測面積で記入してください。登記簿上の面積でしか表現できない部分がある場合は、どこかで調整してかまいません。小数点第2位(第3位以下切り捨て)まで記入してください。

開発区域面積と整合させてください。

小数点第2位(第3位以下切り捨て)まで記入してください。

道路(新設、後退)、公園、消防用貯水施設等の用地の合計を記入してください。

公共施設一覧表の記入については、次ページ以降の公共施設一覧表の記載要領を参照してください。

備考 1 設計の方針の欄には、当該開発行為の目的、開発計画の設計に関して特に留意したこと等を記入してください。

2 公共施設の所有者と管理者が異なる場合は、摘要の欄に所有者の名称を記入してください。

3 概要の欄の道路の幅員については有効幅員を、道路の面積については道路敷の面積を記入してください。